

**Special  
Olympics**  
Nippon



Special Olympics  
**Unified Schools**

# ユニファイドスクール SON地区組織向けユニファイドスクールガイドライン

2025年改訂版

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本



# ユニファイドスクールとは

ユニファイドスクールとは、SOが学校(幼稚園から大学まで)(\*1)と連携し、ユニファイドスポーツ®の機会を見童・生徒・学生に提供することで、将来の社会活動を担う若い世代に障害のある人と触れ合い、スポーツを通じてお互いの理解を深めること、またその結果として、共生社会の実現を促進させることを目的として立ち上げた制度です。

SONでは、2018年に「ユニファイドスクールガイドライン」を地区組織に展開し、各地区においても取り組まれるようになりました。

※1 SO国際本部の取り組みとしては、学校のみならず総合型スポーツクラブ、ジムや地域のスポーツ団体との連携も含めてユニファイドスクール制度ですが、SONにおいては、とくに学校との連携強化に注力しております。





# ユニファイドスクールの定義

## ユニファイドスクールの定義

学校がユニファイドスポーツ®の機会を  
年に2回以上、児童・生徒・学生に提供している

## 対象となる教育機関

幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校  
特別支援学校、専門学校、大学



Special Olympics  
Unified Schools

## 実践例

ユニファイド  
スポーツ®  
コンペティティブ  
モデル

ユニファイド  
スポーツ®  
プレーヤー  
デベロップメント  
モデル

ユニファイド  
スポーツ®  
レクリエーション  
モデル

ユニス  
ケネディー  
シュライバーデー  
(EKSデー)

ユニファイド  
スポーツ®  
体験会

ヤング  
アスリート

日常のスポーツプログラムやイベントでのデモンストレーション・体験会などでの実施。



# ユニファイドスクールの意義と可能性

ユニファイドスクールの参加者は、障害の有無にかかわらず、友達を作り、社会的スキルや感情リテラシー※を身につけるといふ恩恵を受けると報告されています。 ※感情を正しく認識・理解し、適切に表現する能力



知的障害のない参加者の3人に2人以上が、知的障害のある参加者との交流で「多くの前向きな変化」を経験している。



インドとケニアでユニファイドスクールに参加した、知的障害のない参加者の80%が、社会性と感情リテラシーが向上した。

# 9X

ギリシャでユニファイドスクールに参加した生徒は、自分とは異なる人たちから学ぶことができると信じる傾向が9倍強くなった。

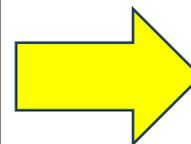


ユニファイドスクールを実施した94%の学校にて、学校でのいじめ、からかい、攻撃的な言葉の減少に大きな影響を与えたと報告。

## 地区組織へのメリット

教育機関と連携を取ることで

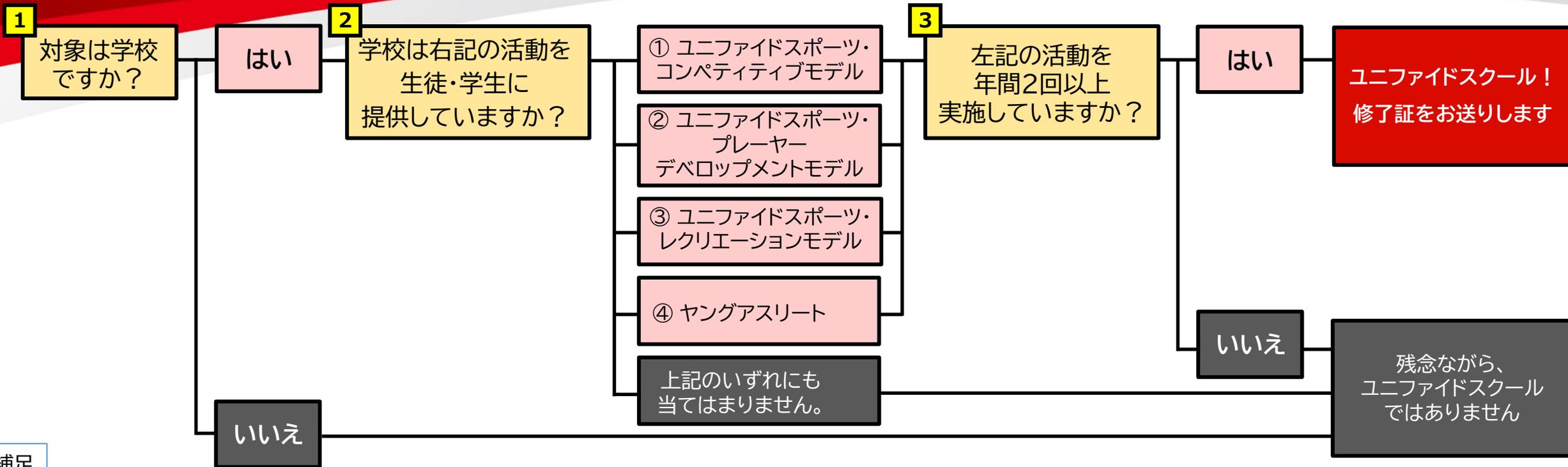
- ・地域の施設や特別支援学校等を巻き込むことで新たなアスリートを獲得できる可能性。
- ・若い世代の新規ボランティアやユニファイドパートナーを獲得できる可能性。
- ・プログラム実施のための場や施設を借用できる可能性。



地区におけるSO活動の活性化や、地域におけるSOの認知度向上に繋がる



# ユニファイドスクール確認 フローチャート



補足

ユニファイドスポーツ・レクリエーション: EKSデーや地区組織主催のユニファイドスポーツ®イベント・体験会などにパートナーとして生徒・学生が参加するなど。  
 ヤングアスリート: 特別支援学校/学級の児童と普通学校/学級の児童がともに参加していること。

## ユニファイドスクールに当てはまらない学校

- 児童・生徒・学生が学校とは関係なく、個人でSO活動に参加している場合⇒主にクラス/ゼミや部活/サークルでの参加が対象となります。
- 過去にユニファイドスポーツ®プログラムを実施していたが、現在はその活動をしていない学校
- 学校の施設でユニファイドスポーツ®プログラムをしているが、施設の使用のみでその学校の児童・生徒・学生が参加していない
- 地区のイベント/プログラムに児童・生徒・学生は参加しているが、パートナーではなくボランティア/コーチとして活動している場合



# ユニファイドスクール修了証

ユニファイドスクールの要件を満たした上で、SON地区組織から申請のあった教育機関をSONユニファイドスクール修了校と定め、修了証(電子版)を発行いたします。

申請締切: **毎年12月31日**

提出先 : [son\\_education@son.or.jp](mailto:son_education@son.or.jp) に入力済フォームを**メール**で提出

※ 注意点:1校につき1申請でお願いします。

※ 申請頂いた情報をSONにて精査した後に、修了校と認めた場合のみSONより地区事務局へメールで修了証をお送りします。



## 修了証付与までの流れ

SON地区事務局より  
申請フォーム提出  
**締切:12月31日**

SONにて精査  
提出翌年の1-2月頃

修了証の発行  
(地区事務局へメールで送付)  
3月頃

地区組織から  
教育機関へ



# ユニファイドスクールに関するQ&A

Q. 2017年に高校の施設でユニファイドスポーツのプログラムを行い、部活の生徒がパートナーとして参加しました。2018年ではトラディショナルのプログラムを行い、生徒はコーチとして参加しましたが、ユニファイドスクール認定校になりますか？

A. 残念ながらユニファイドスクール認定校にはなりません。当該年度に「ユニファイド」のプログラムを2回以上参加している学校が対象となります。

Q. ユニファイドスポーツ® レクリエーションモデルの実施例があれば教えてください。

A. レクリエーションモデルの主な目的はみんなでスポーツを楽しむことです。特定の競技・ルール・チーム構成に決まりはありません。バスケットボールやサッカーからダンスまで、身体を動かすアクティビティーであればユニファイドスポーツ・レクリエーションモデルとなります。

例1. ユニス・ケネディー・シュライバー・デーでのユニファイドスポーツ・ボーリング大会

例2. ユニファイドスポーツ・デーとして学生とアスリートで運動会の実施(綱引き、玉入れ、障害物走、リレー競走等)

※ ユニファイドスポーツ・レクリエーションモデルでは、アスリート・パートナーの年齢・性別・競技能力に差があっても大丈夫です！

ただし、アスリート又はパートナーいずれかの参加割合が最小でも25%であること。

(SOスポーツルール総則14.1.4.2-ユニファイドスポーツ・レクリエーション-を参照)

Q. ユニファイドスクールの取り組みとして理事長やドリームサポーターに講演を依頼することは出来ますか？

A. 原則としてお受けすることは出来ません。

Q. 「1年間に2回以上」とありますが時期はいつからいつまでですか？

A. 1月から12月までの期間を1年間とします。



# 参考資料 & お問い合わせ先

The Impact of Unified Schools Worldwide(SOI, 2022)[PDF](#)  
Unified Sports Guide for Schools and Youth(SOI, 2018)[リンク](#)  
スペシャルオリンピックス日本HP「ユニファイドスクール」 [リンク](#)

<お問合せ先>

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 業務推進部 担当：高橋

son\_education@son.or.jp